

2016 年度の主な動き

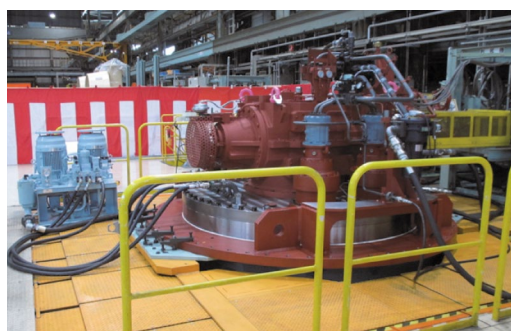
2016年	4月	CNT-3000EA/CNT-6000EN型非常用ガスタービン発電装置が一般社団法人日本機械学会の2015年度日本機械学会優秀製品賞を受賞
	7月	新潟原動機製の主関機を搭載した船舶2隻がシップ・オブ・ザ・イヤー2015技術特別賞、漁船・作業船部門賞を受賞
	10月	新潟内燃機工場において第50回NNDS ^(注1) 活動成果発表会記念大会を開催
	10月	新潟ガスタービン工場において連続無災害日数5000日を達成
	12月	ニコ精密機器株式会社において第三工場建屋の竣工式を実施
	12月	太田工場においてZP-52CP起動式を実施
2017年	1月	新潟内燃機工場において18V28AHX起動式を実施
	2月	新潟原動機が「健康経営優良法人2017」の認定を受ける
	7月	環境報告書第12号発行

注1：NNDS

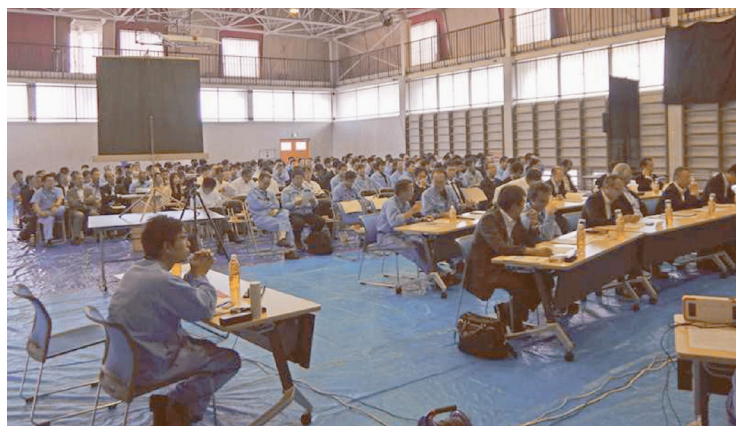
New Niigata Development & dream Strategy の略称。

新潟原動機発足直前から生産の各部門で課題を設定し、成果を出していくという小集団活動から始まった生産改革活動で、その後、全社、IHIにも広がり、継続している改革活動。

その各部門の活動成果を発表する場が NNDS 活動成果発表会である。



左：ZP-52CP、右：ZP-52CP 起動式集合写真



第50回 NNDS 活動成果発表会記念大会会場の様子



2015 年度日本機械学会表彰式



環境への取り組みへの経緯

2006年	7月	環境報告書創刊
	12月	省エネ委員会発足
2008年	7月	環境報告書第3号発行
2009年	3月	新潟ガスタービン工場でゼロエミッション達成
	6月	改正省エネ法対応として環境対応組織を再編成して第1回環境管理会議を開催
	7月	環境報告書第4号発行
2010年	3月	太田工場、新潟内燃機工場でゼロエミッション達成
	7月	環境報告書第5号発行
	10月	新潟原動機が特定事業者に、太田工場と新潟鑄造工場が第二種エネルギー管理指定工場に指定
2011年	7月	環境報告書第6号発行
	7月	太田工場が、GHG ^(注1) 関連データ算定方法の妥当性について一般財団法人日本海事協会より検証声明書を受領
2012年	1月	新潟内燃機工場が第二種エネルギー管理指定工場に指定
	3月	IHIグループ環境活動の一環で、太田工場がエネルギー管理標準の評価及び環境調査リハーサルを省エネルギーセンターより受ける
	7月	環境報告書第7号発行
2013年	3月	IHIによる第2回省エネ研修会開催
	7月	環境報告書第8号発行
	11月	第3回省エネ研修会新潟内燃機工場がエネルギー管理標準の評価及び環境調査リハーサルを省エネルギーセンターより受ける
	12月	IHIグループとして冬の節電施策実施（12月～2月）
2014年	2月	第4回省エネ研修会を新潟ガスタービン工場で開催
	7月	IHIグループとして今夏の節電施策実施（7月～9月）
	7月	環境報告書第9号発行
	11月	第5回省エネ研修会新潟鑄造工場がエネルギー管理標準の評価及び環境調査リハーサルを省エネルギーセンターより受ける
	12月	IHIグループとして冬の節電施策実施（12月～2月）
2015年	2月	太田工場が第一種エネルギー管理指定工場に指定
	3月	第6回省エネ研修会を太田工場で開催
	7月	環境報告書第10号発行
2016年	3月	第7回省エネ研修会をニコ精密機器株式会社で開催
	7月	環境報告書第11号発行
	8月	IHIグループ 第1回省エネ集合研修参加
2017年	3月	第8回省エネ研修会を太田工場で開催し、省エネルギーセンターによるエネルギー管理標準の評価及び模擬工場立入調査を受ける
	7月	環境報告書第12号発行

注 1：GHG

Green House Gas 温室効果ガスのこと。対流圏オゾン、二酸化炭素、メタンなどが該当する。